

平成31年第1回教育委員会会議記録

平成31年1月31日（木）

◎議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名
日程第 2 議案第1号 平成30年度八雲町教育功績者表彰の審査決定について
日程第 3 議案第2号 平成30年度八雲町少年少女文化・スポーツ奨励表彰の審査決定について
日程第 4 議案第3号 平成30年度八雲町教育委員会事務事業点検・評価報告書について
日程第 5 報告第1号 平成31年八雲町成人式の開催結果について
日程第 6 報告第2号 八雲町子どもの読書活動推進計画の策定について
日程第 7 その他

◎出席者

教育長	田 中 了 治
委員	松 永 正 実
委員	羽 田 圭 吾
委員	藤 内 智 子
委員	神 原 伸 哉

◎出席した説明者

学校教育課長	石 坂 浩太郎
学校教育課長補佐	松 浦 真理子
学校教育課総務係長	若 山 晋 悟
学校教育課施設係長	上 野 誠
社会教育課長	吉 田 一 久
社会教育課長補佐	佐 藤 真理子
社会教育課文化財係長	柴 田 信 一
図書館管理係長	笹 田 幸 男
体育課長	三 坂 亮 司
学校給食センター所長	山 田 耕 三
学校給食センター一次長	金 浜 ゆかり
熊石教育事務所総務係長	桜 井 則 夫

【開会 午前10時00分】

◎開会・開会宣言

○教育長 本日、第1回教育委員会会議を招集いたしました。出席ご苦労様です。

本日の出席者は5名です。定足数の出席を認めます。よって、平成31年第1回八雲町教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議日程は、お手元に配布のとおりです。それでは、直ちに本日の会議を開きます。

◎日程第1 会議録署名委員の指名

○教育長 日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員に、羽田圭吾委員を指名いたします。

◎日程第2 議案第1号

○教育長 日程第2 議案第1号「平成30年度八雲町教育功績者表彰の審査決定について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 議案第1号平成30年度八雲町教育功績者表彰の審査決定についてご説明いたします。議案書1ページになります。

本件は、八雲町教育功績者表彰規則の規定に基づき、平成30年度の候補者について審査するものです。

八雲町教育功績者表彰は、学校教育や社会教育、生涯学習活動や文化・芸能・スポーツなど教育全般について功労顕著な個人・団体に対し表彰を行うもので、この度の候補者の関係では、教育委員会関係の条例委員については10年以上、各種単位団体の長については15年以上勤続された個人で概ね60歳以上の者。団体については、八雲町の教育発展に特に功労のあったもので、概ね30年以上の活動を対象に表彰することとしております。

それでは、それぞれの候補者についてご説明いたします。議案書2ページをお開き願います。

1番目の高橋憲雄氏は、熊石根崎町にお住いで、平成13年4月から17年6か月にわたり、八雲町文化財保護審議会委員として、八雲町の文化財指定など文化財の保護・活用にご尽力され、ほかにも、法蔵寺住職の傍ら、法蔵寺が所有する文化財の保護と公開に努めるなど、文化財保護行政の推進に大きく貢献された功労が認められることから候補者とするものです。

2番目の小林元彦氏は、落部にお住まいで、平成7年9月から通算20年8か月にわたり、社会教育委員を務められ、成人部会長、現在は社会教育委員長として、社会教育の振興と生涯学習の推進に貢献された功労が認められることから候補者とするものです。

他にも、八雲町民生児童委員の主任児童委員のほか、八雲町青少年健全育成協議会、八

雲町地域教育力活性化推進協議会の会長をされており、青少年の健全育成や地域の教育力向上に熱心であり、落部中学校区のコミュニティ・スクールの導入にあたり、学校運営協議会委員もされておられます。

3番目の荻野正幸氏は、東雲町にお住まいで、平成15年度から平成29年度までの15年間にわたり、八雲村との交流を進める会の会長として、島根県松江市八雲町（旧島根県八雲村）との相互交流を深め、両地域の中学生の派遣交流事業や八雲村の風土と歴史、文化を学ぶ活動を通じ、郷土への愛着に満ちた八雲町の未来を担う人材の育成と活力あるまちづくりに貢献された功労が認められることから候補者とするものです。

4番目の谷口キリ子氏は、富士見町にお住まいで、八雲遊楽部絵手紙の会の発足当時から18年間にわたり、会の代表として絵手紙の技能向上と普及に努められ、平成23年度から公民館生涯学習講座の講師を務められるほか、「子どもわくわく教室」では、小学生へ絵手紙を指導するなど、文化の振興と生涯学習の推進に貢献された功労が認められることから候補者とするものです。

5番目の八雲町青少年健全育成推進協議会は、昭和59年10月の設立から34年間にわたり、家庭・学校・地域及び関係機関・団体との連携を密に、青少年の健全育成・非行防止に関する活動を継続されており、青少年健全育成標語展や書道展の開催、町内パトロールの実施のほか、平成9年度から「やくも少年少女ゆめ議会」を開催するなど、八雲町の教育発展に特に功労が認められることから候補者とするものです。

以上、八雲町教育功績者表彰の候補者4個人1団体の説明といたします。よろしくお願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

（「なし」という声あり）

○教育長 無ければ、議案第1号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○教育長 ご異議がございませんので、議案第1号は原案のとおり可決いたしました。

◎日程第3 議案第2号

○教育長 日程第3 議案第2号「平成30年度八雲町少年少女文化・スポーツ奨励表彰の審査決定について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○体育課長 教育長。

○教育長 体育課長。

○体育課長 議案第2号平成30年度八雲町少年少女文化・スポーツ奨励表彰の審査決定について、ご説明申し上げます。3ページをお開きください。

本件は八雲町少年少女文化・スポーツ奨励表彰の規則に基づき、平成30年度の候補者、2個人4団体について審査するものです。

この表彰は、八雲町内の小学校、中学校、高校に在学している個人及び団体を表彰するもので、個人では、全道大会で優勝又は、全国大会で8位入賞以上、団体では渡島大会・道南大会で優勝、または北海道大会で3位以上の賞を受けたもの、また、前述した基準以

外にも、特に成績に顕著なものがあつた場合について、表彰することとしています。

それでは、それぞれの候補者についてご説明いたします。議案書4ページをお開きください。

最初に、落部中学校3年近藤瀬奈さんは、昨年10月29日北斗市で行われた渡島中学校英語暗唱大会において、渡島管内の中中学校から33名が参加したなかで最優秀賞を獲得され、11月24日札幌市で開催の第39回全道中学校英語暗唱大会に渡島管内代表として出場されました。

全道大会は、各地域から33名の代表者が参加し行われ、近藤さんは練習の成果をいかに発揮され奮闘しましたが、残念ながら入賞することはできませんでした。

表彰基準に照らしてみますと、個人では、全道大会での優勝が選考に必要な基準ではありませんが、管内大会での最優秀賞という成績は大変立派で、過去にこのような優秀な成績をおさめられた例もなく、他の模範となるものであることから、表彰基準の、特に成績に顕著なものがあつた場合は表彰することができるとありますので、候補者としたものであります。

次に、東野小学校5年板木希々華さんは、昨年7月15日函館市で開催された第36回北海道小学校陸上競技大会5年女子ジャベリックボール投げにおいて、38メートル8センチの記録で、見事全道優勝を果たしたことから、候補者としたものであります。

次に、八雲ミニバスケットボール少年団は、昨年6月17日北斗市及び函館市で開催された、函館地区ミニバスケットボール春季大会において、男女チームともに優勝し、本年1月10日から13日に恵庭市等で開催された北海道ミニバスケットボール大会へ函館地区代表として2年連続で出場を果たしたことから、候補者としたものです。

なお、男子は惜しくも予選ブロック敗退となりましたが、女子は決勝トーナメントへ進出し、全道ベスト8の成績を残しております。

次に、八雲中学校女子バスケットボール部は、昨年10月28日北斗市で開催された、道南中学校バスケットボール大会において優勝したことから、候補者としたものです。

次に、八雲中学校バレーボール部は、昨年6月26日七飯町で開催された、渡島中学校バレーボール大会において優勝したことから、候補者としたものです。

次に、八雲中学校男子ソフトテニス部は、昨年7月12日函館市で開催された、渡島管内中学校ソフトテニス大会男子団体の部で優勝し、7月30日から8月1日北見市で開催された北海道中学校ソフトテニス大会へ渡島地区代表として出場したことから、候補者としたものです。

以上、文化関係から個人1件、スポーツ関係から個人1件、団体4件の2個人4団体の候補者でございますが、いずれも輝かしい成績であり、それぞれ表彰基準に該当するものとして推薦いたしますので、よろしく願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 成績や数値での選考ということで難しい面はあるのかもしれないですが、去

年の夏に「ひまわりのかっちゃん」に主演された吉田明生さんがいますが、そういった活動は文化という面では非常に頑張りを見せたし功績もあったと思うんですよね。そのような方々も特別枠で表彰対象にするという事はできないのでしょうか。

○学校教育課長補佐 教育長。

○教育長 学校教育課長補佐。

○学校教育課長補佐 八雲高校にもご案内はもちろんさせていただいてまして、高校から推薦を上げていただければ対象となるのですが、高校から対象者がいなくなるとうと、それ以上できないという事になります。もし事前にこういう人がいるんだけれどもという打診があれば、出してくださいと言えますが、高校から何も出てこないとなってしまうのはあります。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 高校の対応もあるかもしれませんが、こうやって頑張っている高校生がいるという事は、学校にとってもプラスとなると思うので、出来れば積極的に働きかけるとか、柔軟な対応が取れるような関係を築いてほしいと思います。

○学校教育課長 教育長。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 松永委員ご指摘の通り、昨年も八雲高校美術部の方が道展で入選したのですが、表彰の対象には上がってこなかったため、本表彰は受けていないという事もありましたので、今回ご指摘のあった事を踏まえて、高校にも積極的な推進について話をしていきたいと考えております。

○教育長 どうでしょうかね。表彰のために規定を設けている訳ですから、その規定に準じて高校で判断されたのかもしれないですが、もう一度高校に話をすることはできますか。暫時休憩します。

【休憩】

○教育長 再開します。再度、高校に話をして、推薦が上がってきた際には表彰対象とすることでよろしいでしょうか。また、他の推薦者についてもよろしいでしょうか。他にございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第2号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第2号は原案のとおり可決いたしました。

◎日程第4 議案第3号

○教育長 議案第3号「平成30年度八雲町教育委員会事務事業点検・評価報告書について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○学校教育課長 教育長。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 議案第3号平成30年度八雲町教育委員会事務事業点検・評価報告書について 説明いたします。議案書5ページをお開き願います。

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行ない、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない」こととなっていることから、報告書を作成するものであります。

別冊の報告書の表紙の裏面をお開き願います。

本年度は平成29年度の事務事業の行政評価を基本として、21の事務事業について同法第26条第2項に基づき「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るもの」として外部評価による点検・評価を受けたものであります。

本年度点検・評価した事務事業は記載の21事業であります。外部評価委員会は、各課毎にカッコ内に記載の部会・協議会・審議会・委員会による町民評価等であります。

1ページ以降の個別評価の内容につきましては、報告書を事前配布させていただいておりますので、説明は省略をさせていただきます。

以上、簡単ではありますが、議案第3号平成30年度八雲町教育委員会事務事業点検・評価報告書についての説明といたします。よろしくお願います。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。事務局で、この評価全体を通して感想はありますか。

○学校教育課長 教育長。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 記載のとおり、各種部会や委員会等で評価をしていただいたところでございますが、概ね今回の21事業につきましては、有効な事業であるという評価をいただいたと感じているところでございます。とは言いましても、毎年やっている事業であったとしても、同じ内容で実施する訳ではなく、適宜内容の改善は必要と考えているところでございます。

○教育長 よろしいでしょうか。他にございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、議案第3号を原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」という声あり)

○教育長 ご異議がございませんので、議案第3号は原案のとおり可決いたしました。

◎日程第5 報告第1号

○教育長 報告第1号「平成31年八雲町成人式の開催結果について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○社会教育課長補佐 教育長。

○教育長 社会教育課長補佐。

○社会教育課長補佐 報告第1号平成31年成人式の開催結果について説明いたします。6ページをお開き願います。

平成31年八雲町成人式の開催結果につきましては、次のページに記載のとおりでございます。出席者数は、熊石地域では対象者18名のうち13名が出席し、八雲地域では対象者161名のうち104名が出席しました。

熊石地域の出席率については、昨年度とほぼ同様でした。八雲地域の出席者数は昨年度より増加しておりますが、対象者数も昨年度より増加していることから、出席率はほぼ同様となりました。しかし、成人式に出席する可能性の高いと思われる八雲町内中学校卒業生数は昨年度とほぼ変わらないことから、出席率は微増していると考えられます。

日程等においても、例年と比べて内容に大きな変更点はなく、また、新成人や家族への周知も例年と同様に実施しております。

8ページに、熊石・八雲両地域の開催年別出席状況をグラフにしておりますので、参考としていただきたいと思います。

成人式は、平成23年から両地域とも合わせて1月3日に開催しており、町民に定着してまいりました。正月中に開催するのは準備も大変であり、来賓及び関係者の方々にとりましても大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、参加する新成人者の多くが町外在住者であるという現状から、来年度、平成32年も1月3日に開催してまいりたいと考えております。

このように、八雲・熊石の2会場で開催している経緯につきましては、平成17年の合併時には合併協議会の協定内容で「当分の間現状のまま維持し、新町において統一開催するよう調整する」となっており、これを基本に平成22年まで八雲地域と熊石地域で別々の日程で開催をしておりました。その後合併5年が経過することから、平成21年3月から1年間かけて社会教育委員会議において協議していただき、「地域の特色や文化を尊重して当面は現状で実施し今後検討していく」という意見をふまえて、同じ町で開催している機運を高めようと考え、平成23年より八雲・熊石両地域とも1月3日に同一日程で開催することになりました。

合併後10年が経過した平成27年6月に、熊石地域審議会での議論などがあり、教育委員会で熊石地域の成人式を迎える子どもたちや保護者に対し会場・日程・内容についてアンケートを実施しました。このアンケート調査の結果により、「向こう5年間はこれまで通り八雲・熊石両地域での開催とすること、内容についても現状のスタイルで実施すること」と決定し、それに基づいて現在実施しており、来年平成32年がその5年目となります。

平成33年の成人式の実施については、熊石地域で実施したアンケートの結果から決定した5年間の期限が終了すること、平成32年10月には合併後15年を経過することをふまえ、会場については両地域同一会場で実施することとして検討していきたいと考えております。また、開催日程については様々な声をいただいているところであり、成人者にとってはこれまでの出席率から1月3日が望ましいと思われる一方、国で定めている成人の日に合わせて実施してほしいという声もありますので、今後、教育委員の皆様のご意見もいただきながら、平成31年中には方向性を決めて、準備をすすめていきたいと考えております。

以上で、平成31年八雲町成人式の開催結果についての報告とさせていただきます。

○教育長 事務局の説明が終わりました。色々質問等あると思いますが、概要をまとめますと、合併当時の約束で、当面は従前どおりの方向で成人式をやっていくという方向で進められ、10年経過して、成人対象者にアンケートを行った結果、今まで通りの形で進めてほしいという事で、そこから5年間、今まで通り進めてきて、平成32年で5年が経過します。この間、教育委員会内部でも色々論議しましたし、町の意見も伺いながら、また、外部関係者の方の意見もいただいてきた中で、33年から会場は統一して進める。つまり、八雲地域で実施し、熊石地域の方はバスで送迎するという形を取ろうとするものです。

日程についても様々な意見がございまして、やはり1月3日が相応しいという方もおられますし、成人対象者についてはお正月に帰ってくる人も多いので1月3日という声が多いです。ただ、色々な関係者の声も聴けば、3日に来るのは休みの日でもあり厳しいという声もありますし、成人の日にやってはという声もあります。日程については、31年度中という説明がありましたが、今年の夏位までには方向性を示したいと考えています。もちろん、教育委員の皆様の意見も伺いたいと思います。

加えて、方向が変わってきていると言いますのは、これまでは、成人式の主催は教育委員会が行って来ました。ですから、私が来た年には、主催者挨拶を成人式の冒頭に教育長が行ってました。それで、町長が来賓で挨拶するというのはいかがなものかという事で、町長とも色々話をしまして、成人式は町のお祝いの行事なので、主催は町で、主催者として町長が挨拶をするのが相応しいのではないかという事で、昨年からは町が主催で町長が主催者挨拶という形になりましたので、今後は教育委員会独自で決定するという事にはならず、教育委員会の考えも持ちながら、町とも協議して決定という形になろうかと思えます。そのような部分もご理解いただきながら、いかがでしょうか。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 5年前にもそのような方向で話はあったのですが、熊石地域の方からの意見が多くて、5年間はそのままの形でやることになったと思うのですが、今回も、決定権は町になるのかもしれませんが、やはり地域の声も大切なので、その辺の周知徹底というのはしていける見込みなのでしょうか。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 33年以降の成人式の在り方、特に日程の部分ですとか、会場の件でありますけれども、以前の合併10年が経過してからの熊石地域審議会の議論の中でも、実際のところ当分の間という事で今の形を続けていますが、やはりいつかは1つの会場という意見も無かった訳ではありませんでした。これにつきましては、当然ながら、教育委員会、町の考え方が一定程度まとまった時点で、熊石の地域審議会にも話しまして、ご意見をいただきながら進めていきたいと考えておりますし、日程の在り方についても、慎重に進めていかなければならないと考えております。日程につきましては、熊石地域だけではなく八雲地域にも関わる事でもありますので、全体として考えていきたいと思えます。

いずれにいたしましても、例えば来年からこうしますという話ではありませんので、少なくとも33年の成人式は、1年前には遅くとも連絡しなければ、振袖の手配や着付けの手配にも当然影響してきますので、そのような事から、この31年に十分な時間をかけながら、早ければ夏場位までにはある程度の形として出せるよう進めていきたいと考えております。また、この同一会場というのは合併して1つの町であるという機運を醸成するという事も必要であろうかと思っておりますので、いつまでも2会場で進めていくという事は、近隣の合併した市町村の状況を見ましても、やはり1会場で進めているという状況でありますので、そこを基本に進めていきたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

○松永委員 教育長。

○教育長 松永委員。

○松永委員 いずれにしても、決めたら色々な意見が出てくるのも当然ですけど、方向性を決めたらぐらつかないでいくべきだと思います。

○羽田委員 教育長。

○教育長 羽田委員。

○羽田委員 日程について話がありましたけれども、3日に開催するという根拠は、八雲町を離れて生活されている方がいるので、その方々の利便性を考えて3日に開催するのが根拠だと思いますけれども、実際に八雲町外から何名が成人式に参加されているのか、全体の何パーセント位が町外からの参加者なのか、つかみでしかないとはいえませんが、それがなければ3日開催の根拠が立たないと思います。やはり成人の日で開催してほしいという声もある中で、実際にどれ位の方が町外から参加しているのかという根拠もあるべきなのかなと思います。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 委員ご指摘のとおり、実際に参加者がどこに住まわれているのかというのは、今年の成人式の際には調査出来なかったのですが、昨年の成人式の際に口頭での聞き取りではあるのですが、確認した所およそ7割程度は八雲町を離れて住まわれている方であるという事でした。

但し、実際のところ学生であれば八雲に住所を置いて、札幌や函館で学業に励まれているという方も多いと思います。八雲に住所があって参加されている方というのは、地元で就職されているような方々であると思われます。このような傾向につきましては、これからも大きくは変わらないだろうと考えております。

○教育長 合併前は、八雲地域は成人の日の前日、熊石地域は1月3日に行っており、合併の際に1月3日に開催となり、その事によって参加者も増えたという事も聞いているのですが、原案が出来た段階で、熊石の地域審議会にも諮って、恐らく、色々な意見は出ると思うのですが、進めていかなければと考えています。よろしいでしょうか。他にございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、報告第1号は報告済みといたします。

◎日程第6 報告第2号

○教育長 報告第2号「八雲町子どもの読書活動推進計画の策定について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

○図書館長 教育長。

○教育長 図書館長。

○図書館長 報告第2号八雲町子どもの読書活動推進計画の策定について、議案書9ページと別冊の計画書をご覧ください。

八雲町子どもの読書活動推進計画について、別冊のとおり策定しましたので報告いたします。

本計画は、子どもが読書に親しむ機会の整備・充実を図りながら、読書活動の推進をとおして子ども健やかな成長に資することを目的に、家庭・地域・学校における読書活動の推進のための取組や環境の整備・充実、図書館と関連施設間との連携協力、普及広報など、基本的な考え方や方策を示したものです。

計画の策定にあたりましては、昨年1月の図書館協議会における素案の審議から本年1月までに合わせて3回図書館協議会で審議をし、その間に、7月には庁内関係部局との調整、第10回教育委員会議終了後の教育委員懇談会において計画案についてご意見等をいただいたほか、八雲町議会文教厚生常任委員会への報告、10月には町民参加手続きとしてパブリックコメントを経まして計画の策定となったものであります。

なお、本計画の期間は、本年2月1日の施行から平成34年度までの5年間とし、必要に応じて計画の見直しを行うこととしております。

以上、簡単ではありますが、八雲町子どもの読書活動推進計画の策定についての報告といたします。よろしくお願いいたします。

○教育長 事務局の説明が終わりました。何か質問ございませんか。

(「なし」という声あり)

○教育長 無ければ、報告第2号は報告済みといたします。

◎日程第7 その他

○教育長 日程第7 その他ですが、事務局から何かありますか。

○社会教育課長 教育長。

○教育長 社会教育課長。

○社会教育課長 それでは、その他報告事項といたしまして、平成30年度の渡島管内教育実践表彰について報告します。

渡島管内教育実践表彰は、広く教育に関して優れた実践活動等により、学校教育、社会教育、体育の向上に大きく貢献し、その功績が極めて顕著な学校、団体又は個人を表彰し、管内の教育の充実・振興を図ることを目的に、渡島教育局が表彰するものであります。

今年度は、学校教育関係で管内小中学校6校、社会教育関係では2団体が選ばれ、その中に、八雲さむいべや祭り実行委員会が、これまで31年間の実践活動が評価されて受賞することとなりました。

この表彰は、平成14年に八雲町子供会連絡協議会、平成17年に体育協会の松草茂治氏、昨年の八雲ばやし「どどん鼓座」に続いての受賞となります。

今後も八雲町の学校教育や社会教育・スポーツの振興、発展に大きく貢献された個人・団体を積極的に推薦したく思っております。

なお、授賞式は2月22日の金曜日に道立函館美術館で行われます。

以上、平成30年度渡島管内教育実践表彰についてのご報告といたします。

○教育長 よろしいでしょうか。他にございませんか。

(「なし」という声あり)

◎閉会の宣言

○教育長 無いようですので、本日の会議に提出した議案等の審議はすべて終了いたしました。これをもちまして、平成31年第1回教育委員会会議を閉会いたします。大変お疲れ様でした。

【閉会 午前10時40分】